

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和6年 5月 31日

学校名 酒生小学校

校長氏名 松村 聰

1 今年度の目標(学校の約束)

- ①酒生地区の環境、地球環境について学習します。
- ②児童と教員が一体となって、節電・節水・リサイクルに努めます。
- ③地域と連携し、資源リサイクルに務めます。

2 取組内容

- ①環境教育
 - ・ビオトープを活かし、自然環境について学習します。
 - ・総合的な学習で、実際にゴミ拾いなどを行い、実践的な活動を行います。
- ②節電・節水・リサイクルの取り組み
 - ・生活委員会で、節電・節水・リサイクルを呼びかけます。
 - ・ゴミの分別や紙のリサイクル使用などに取り組みます。
- ③アルミ缶回収や資源回収、紙パック回収、制服リサイクルをPTA や地域と連携して実施します。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

②の紙のリサイクル使用では、資源には限りがあり、工夫することで用途を変えながら、長く資源を有効に使えることを理解する。(有限性)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

<p>学校名</p> <h1>福井市酒生小学校</h1>			
<p>1 今年度の目標（学校の約束）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①酒生地区の環境、地球環境について学習します。 ②児童と教員が一体となって、節電・節水・リサイクルに努めます。 ③PTAや地域と連携し、資源リサイクルに努めます。 			
<p>2 取組内容</p>			
<p>①環境教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月に足羽川堰堤土地改良区連合の方を講師に迎え、ビオトープの生き物の調査を行いました。 ・社会科でごみ処理について学習し、校舎周辺のごみ拾いを行いました。 <p>②節電・節水・リサイクルの取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの分別や紙のリサイクル使用に取り組みました。 			
	<p>③アルミ缶回収や資源回収、テトラパック回収、制服リサイクルの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年に引き続きPTAや地域と連携し、資源回収や制服リサイクル、テトラパック回収、アルミ缶回収などを継続して取り組みました。 		
<p>★ ESDポイント (取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。)</p> <p>①について、ビオトープの定点観測を行うことで、生き物はその周辺の環境や生物と関わり合いながら生きていることを学ぶと共に、環境を整えることの大切さも学びました。（相互性・責任性）</p>			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px; vertical-align: top;"> 3 3見直し </td> <td style="width: 85%; padding: 5px; vertical-align: top;"> <p>【具体的効果】</p> <p>①環境教育の取り組みでは、改めて調査を行うことにより、日頃気がつかない部分に目を向けることができ、自然や環境について考え、学ぶことができました。</p> <p>【改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境教育を実施する学年が固定化されているので、様々な学年が環境について考えられる機会を設けたいです。 ・取り組みを継続し、新年度の児童に伝えることで、環境について考えることがより身近なことになるようにしていきたいです。 </td> </tr> </table>	3 3見直し	<p>【具体的効果】</p> <p>①環境教育の取り組みでは、改めて調査を行うことにより、日頃気がつかない部分に目を向けることができ、自然や環境について考え、学ぶことができました。</p> <p>【改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境教育を実施する学年が固定化されているので、様々な学年が環境について考えられる機会を設けたいです。 ・取り組みを継続し、新年度の児童に伝えることで、環境について考えることがより身近なことになるようにしていきたいです。 	
3 3見直し	<p>【具体的効果】</p> <p>①環境教育の取り組みでは、改めて調査を行うことにより、日頃気がつかない部分に目を向けることができ、自然や環境について考え、学ぶことができました。</p> <p>【改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境教育を実施する学年が固定化されているので、様々な学年が環境について考えられる機会を設けたいです。 ・取り組みを継続し、新年度の児童に伝えることで、環境について考えることがより身近なことになるようにしていきたいです。 		